

IRとは

IR整備法において明記されている必須施設

「特定複合観光施設整備法」条文より抜粋

第一章 総則

第二条 この法律において「特定複合観光施設」とは、**カジノ施設**と第一号から第五号までに掲げる施設から構成される一群の施設（これらと一体的に設置され、及び運営される第六号に掲げる施設を含む。）であって、民間事業者により一体として設置され、及び運営されるものをいう。

カジノ施設

一 国際会議の誘致を促進し、及びその開催の円滑化に資する**国際会議場施設**であって、政令で定める基準に適合するもの

二 国際的な規模の展示会、見本市その他の催しの開催の円滑化に資する**展示施設、見本市市場施設**その他の催しを開催するための施設であって、政令で定める基準に適合するもの

三 我が国の伝統、文化、芸術等を生かした公演その他の活動を行うことにより、我が国の**観光の魅力の増進に資する施設**であって、政令で定めるもの

四 我が国における各地域の観光の魅力に関する情報を適切に提供し、併せて各地域への観光旅行に必要な運送、宿泊その他のサービスの手配を一元的に行うことにより、**国内における観光旅行の促進に資する施設**であって、政令で定める基準に適合するもの

五 利用者の需要の高度化及び多様化に対応した**宿泊施設**であって、政令で定める基準に適合するもの

六 前各号に掲げるもののほか、国内外からの観光旅客の来訪及び滞在の促進に寄与する施設

MICE

魅力増進施設

観光促進施設

ホテル

(エンターテインメント
商業)

IRとは

MICE、ホテル、ショッピングモール、エンターテインメント施設にカジノ（敷地面積3%程度）が付帯している統合型リゾート施設です



各サービスにちりばめられることが想定される要素
(国家戦略、自治体の中期戦略において重要政策に位置付けられるコンテンツ)

スマートな
決済環境

高度な
データ連携
(ビックデータ活用)

日本文化
(クールジャパン)

最先端の
エネルギー
マネジメント

レジリエントな
対応力
(災害時対応)

国内IRのトレンド

国内の IRにおいては、最先端の技術やコンテンツを導入することを目指しています

大阪市

- 拠点形成のための都市機能
 - 大阪、関西、日本観光の要となる独創性に富む国際的エンターテインメント拠点形成
 - **新しいビジネスにつながる技術やノウハウ**を世界第一級のMICE拠点を中心にショーケース化し、国内外に発信
 - 健康で生き活きたした生活をエンジョイできる**革新的な技術**などの創出と体験
- (出所) 夢洲まちづくり構想について

横浜市

- 倉庫会社などをつくる横浜港運協会は25日、横浜市が進める山下ふ頭の再開発計画について「**先端技術を取り入れたリゾート**」として整備する構想を発表した。カジノを含む統合リゾートのほか、移動手段や警備などに車の自動運転やドローンなどの技術活用を検討する。実現に向けて関係者とコンソーシアム（共同事業体）を組織する計画も明らかにした。

(出所) 日本経済新聞 (2016.10.26)

苫小牧市

- 苫小牧IRのコンセプト
 - 人間環境都市宣言の街として、**最新技術を駆使して**開発と自然が共生するECO空間を創出

(出所) 苫小牧市統合型リゾート(IR)可能性調査・検討結果報告

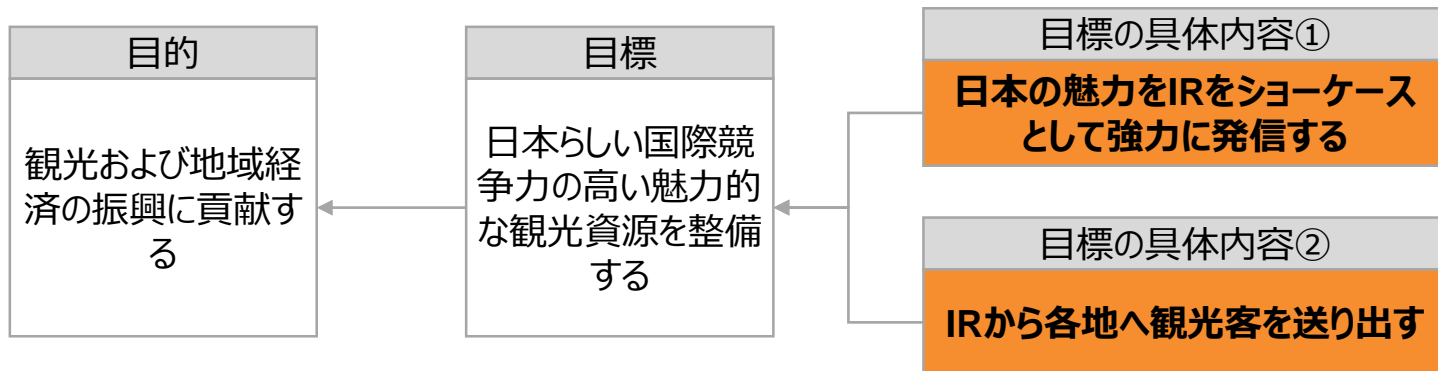
日本型IRの特徴として、IR施設内だけでなく、全道・全国への観光発信・送客機能を整備する必要があります

特定複合観光施設区域整備推進会議における議論

(今後の議論の方向)

- 特定複合観光施設を構成すべき中核施設の機能・種類については、カジノ施設に加え、
 - 我が国の伝統、文化、芸術、技術などの魅力をショーケースとして強力に発信する機能を有する施設
 - 劇場、博物館、美術館その他のレクリエーション施設、レストラン、ショッピングモール等
 - ショーケースで触れた日本の魅力を実際に現地で体験するため、各地へ観光客を送り出す機能を有する施設
 - 日本国内の旅行を提案・アレンジする施設等

つまり…

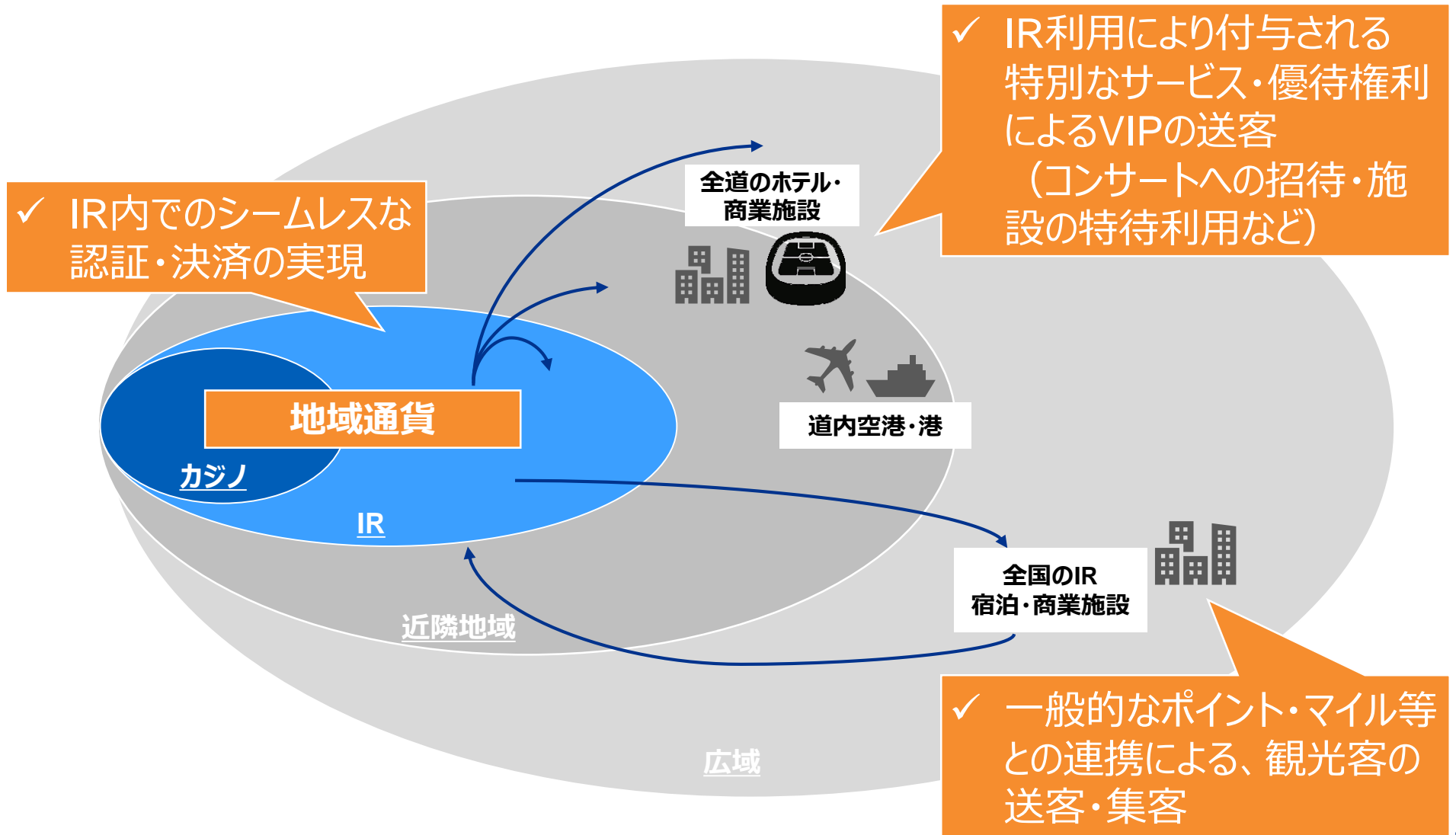




✓ 北海道IRにおける送客機能施設としては、IR来訪客に北海道の魅力を発信することによる道内周遊を提案し送客することを実現する必要があります。

IRと地域通貨の可能性

特別な付加価値の提供や高い利便性により送客・集客を起因し、
地域への経済波及効果が期待されます



主な国内のIR誘致検討箇所



POINT

- ◆ 万博の開催が確定した大阪が大きくリード
- ◆ 大阪、長崎がアドバイザーを選定済
- ◆ 2段階を想定して1段階目に間に合うように準備を進める意向を持つ自治体が多い
- ◆ 北海道、大阪、和歌山、長崎、横浜がオフィシャルなRFIを実施済
- ◆ 地元住民・議会の理解が重要（ギャンプル悪影響懸念や地方議会や地元住民の動向により、正式な立候補表明できない自治体が存在）
- ◆ 近隣区域に複数のIRの設置が許可されるのかという論点がある